

I♥クラブ

～私たちの活動日誌～

番外編 松尾高校ソフトテニス部

この夏に開催された平成26年度全国高等学校総合体育大会「南関東総体2014」。各都道府県からトップクラスの高校生選手が集うこの大会に、芝山町出身の高校生も参加し、全国の選手と競い合いました。今月と来月の「I♥クラブ」では、総体選手として活躍した高校生を紹介します。

テニスのメッカとして知られる白子町。この町を舞台に総体ソフトテニス競技が行われました。千葉県からは松尾高校が団体戦の部に出場。芝山町出身の寺内朋美さん（2年生）と岩澤美幸さん（2年生）が選手としてコートに立ちました。団体戦は、3ペアによる点取り対抗戦というルール。寺内さんのペアは1番目、岩澤さんのペアは3番目のマッチに出場し、京都府代表の福知山成美高校と熱戦を繰り広げました。



岩澤 美幸さん



寺内 朋美さん



あとがき

◆夏といえばイベントが盛りだくさん！楽しい思い出が増えていきます。しかし、忘れられない悲しい気持ちを思い出す人も多いのではないのでしょうか。◆8月に長崎へ行く機会がありました。原爆が投下された9日に行われる祈念式典に参加するためです。式典の中で、被爆者代表の方による「平和への誓い」が行われました。それは、自らの壮絶な被爆体験を語り、世界の平和と核兵器廃絶を心から祈るものでした。◆楽しい思い出が作れるのも平和な世の中であってこそ。今年で戦後69年を数え、戦争が昔の事となりつつありますが、戦争が引き起こす悲劇を忘れてはいけません。改めて、戦争とは何か、平和とは何かを考えたいと思います。

◆夏の「涼」を楽しむ、ビクトリーズの流しそうめん大会にお邪魔しました。手作りの竹セツトを流れるそうめん（当日は、他にもさまざまな食べ物が出てきました！）の早さに、私はとても感動しました。◆取材で写真を撮りに向うと、ありがたい事に、「実際に体験もしてみなよ」と声を掛けていただくことがあります。写真を撮っていると分らない、経験することの難しさや楽しさを教えていただけることに、感謝しています。◆冷夏と予想されたこの夏も、毎日エアコンが欠かせませんでした。最近では、車の窓を開けると涼しい風が入ってきて、早くも次の季節の足音が聞こえてくるようです。食べ物も一段と美味しく感じる秋が、今から楽しみです！

(一)